

# ARTS for HOPE

宮城チーム活動報告書 2012年6月18日

宮城県仙台市「荒町児童館」

プログラム「オリジナルうちわづくり」



授業参観の振り替え休日だった6月18日。まずはじめは、スタッフの指導の元、うちわキットの持ち手部分の両面テープをはがしてくっつける作業から。その後、無地のうちわに自分の好きな絵を描いたり、いろんなものをくっつけたりという工程へと移ります。いつもユニークな作品をつくってくれる男の子は、自分で用意してきたという折り紙を鳥の形に折り、うちわの縁にくっつけています。虹のように色を鮮やかに塗り分けている子。美味しそうなフルーツいっぱいのうちわを仕上げる女の子。夏の定番スイカも並びます。自分がどのようなうちわをつくらうとしているのかを一所懸命スタッフに話してくれたりするのを聞くのも楽しい時間です。たった1枚のうちわをつくるまでのあいだに、いろんなことを考え、そこに自分だけのストーリーを作り上げてゆく子どもたちの脳味噌には、本当にたくさんのワクワクが詰まっているのだと、心から思ってしまう。

